

教 科	工 業 (ものづくり)	科 目 (講座名)	原動機 (原動機甲 ・ 原動機乙)
------------	------------------	----------------	------------------------

対象年次	期 間	単位数	授業形態	必修 / 選択
1年 (2年) (3年) 4年	前期 後期 (通年)	2	(講義) 実技 実習	必ず履修しなければならない科目 選択して履修しなければならない科目群の中の一科目 履修するか、しないかを選択できる科目

履修の条件	ものづくり実習 ・ を履修すること。 関数電卓を用意すること
--------------	-----------------------------------

科目のねらい	流体機関や内燃機関の基礎となる原理や現象などを学習し、原動機の構造と機能に関する知識と技術を習得する。また、エネルギー利用と環境について考え、原動機を有効に活用する能力と態度を育てる。
---------------	--

指導の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ SI 単位について理解を深めさせる。 ・ 実習と関連づけた学習指導を心がける。 ・ 身近な内燃機関等を例にとり、生徒に興味・関心を持たせる。 ・ 練習問題を多く解かせ、学習理解を深める。
--------------	--

<p style="text-align: center;">おもな授業内容</p> <p>(前期) 第1章 エネルギーの利用と変換</p> <p>第2章 流体機械の基礎</p> <p>第3章 流体機械・装置</p> <p>第4章 内燃機関</p> <p>(後期) 第5章 自動車と二輪自動車</p> <p>第6章 蒸気動力プラント</p> <p>第7章 冷凍装置</p>	<p style="text-align: center;">評価の方法・評価のポイント</p> <p>受講状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席や遅刻がないか。 ・ 積極的な取組みをしているか。 ・ 意欲・関心は高いか。 <p>ノート提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 締切りが守れているか。 ・ 内容がきちんと整理されており、簡潔にまとまっているか。 <p>問題解答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容について理解されているか。 <p>定期テスト</p>
---	---

使用教科書・教材	(原動機) (実教)
-----------------	----------------

準備物、費用等	関数電卓を各自、用意すること。
----------------	-----------------